

東北地方を災害時から守る建設機械操縦者を育成
～ 遠隔操作式バックホウ操作講習会の開催 ～

東北土木技術人材育成協議会では、遠隔操作式の建設機械に対応できる操縦者の育成を図るため、「遠隔操作式バックホウ操作講習会」を開催します。
講習会では、土砂崩落等の危険な現場での安全・迅速な作業を想定し、リモコンで操作できる「遠隔操作式バックホウ」を使用して掘削作業や大型土のう設置作業を行います。

■開催日時及び参加者

- ・令和3年10月26日(火)：青森県協定業者 10：30～16：00
- ・令和3年10月28日(木)：福島県協定業者 10：30～16：00
- ・令和3年10月29日(金)：岩手県協定業者 10：30～16：00
- ・令和3年11月 9日(火)：山形県協定業者 13：15～16：00
- ・令和3年11月10日(水)：宮城県協定業者 10：30～16：00

- ① 国交省と災害協定を締結している東北建設業協会連合会の建設業者（18名）が参加予定です。
- ② 講習会は各県毎に計5回開催し、上記日時において報道機関に公開します。
なお、災害対応や当日の天候により、講習を延期又は中止させて頂く場合があります。
- ③ 取材を希望される方は、取材申込書（別紙—1）に必要事項を記載のうえ、メールにてお申込み下さい。
- ④ 新型コロナウイルス感染症防止の為、マスクの着用をお願いします。

■場所：東北技術事務所構内

■内容：遠隔操作式バックホウを使用した掘削作業及び大型土のう設置作業
（東北地方整備局が保有しているバックホウ2台を使用）

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

問い合わせ先

国土交通省東北地方整備局東北技術事務所

住所：多賀城市桜木三丁目6-1

電話：022-365-8211（代表）

副所長（機械） 伊藤 圭（内線：205）

防災・技術課長 長倉 和行（内線：331）

遠隔操作式バックホウ

遠隔操作式バックホウとは、土砂崩れ等の危険な現場で遠隔操作（リモコン等）により人が搭乗せずに安全に作業が行うことが出来る建設機械です。

国土交通省では各地方整備局及び北海道開発局管内に遠隔操作式バックホウを配備しており、迅速な復旧活動が実施できるようにしています。

遠隔操作式バックホウの活躍 ～H28 熊本地震での復旧活動状況～

平成28年4月14日より熊本地方で発生した地震により阿蘇大橋地区で大規模な斜面崩壊が発生。国道、鉄道等のインフラの復旧を安全に行うため遠隔操作による復旧作業を実施。



※写真は九州地方整備局 HP より引用

昨年度の講習会実施状況（参考）

土砂掘削作業



大型土のう設置作業



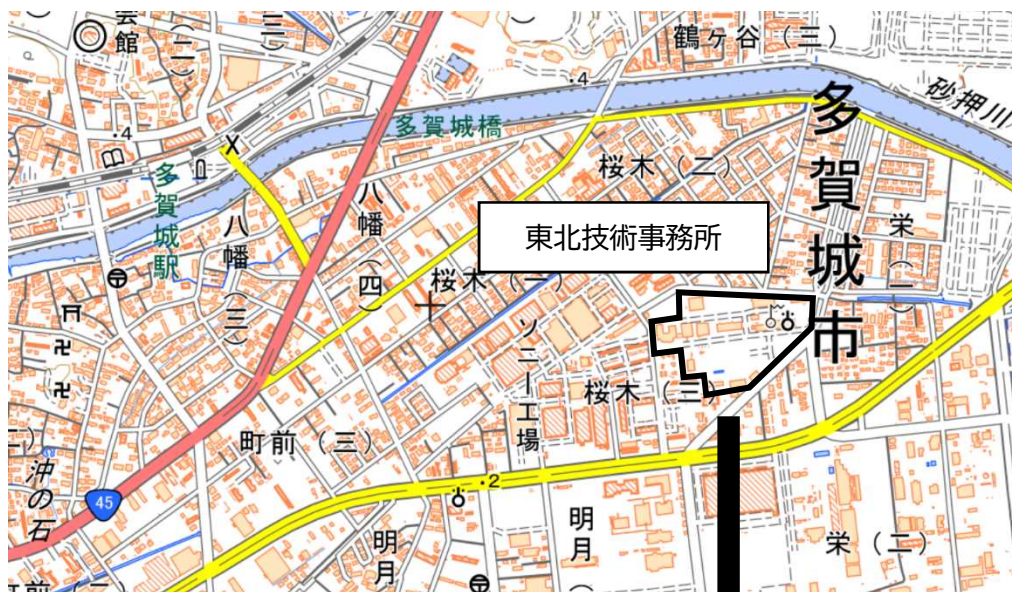
遠隔操作状況



遠隔操作状況

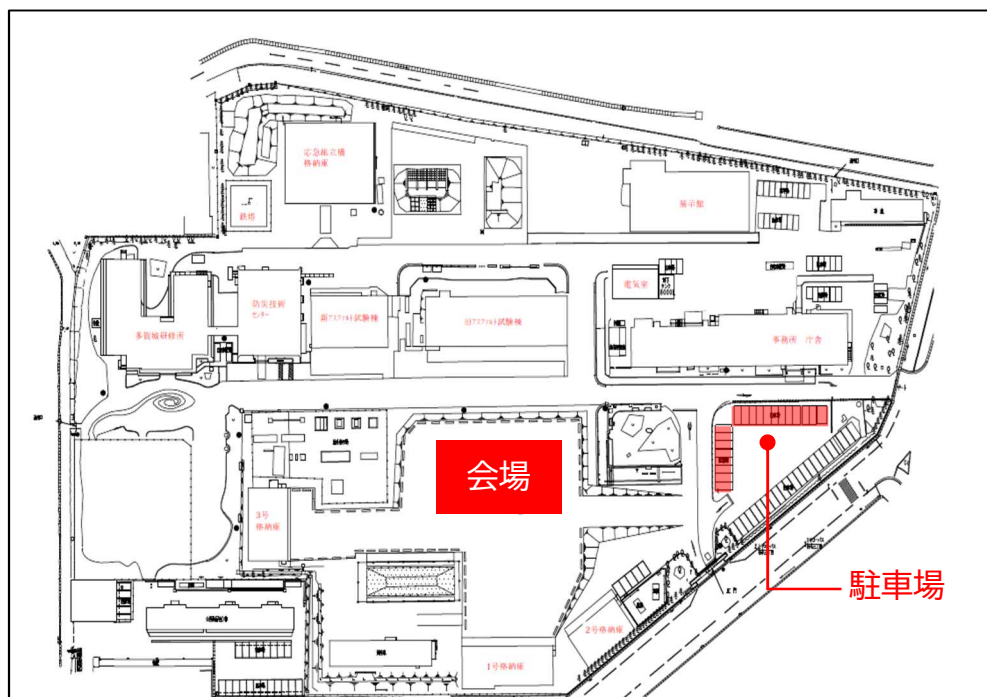


(講習会場所)



※国土地理院地図に事務所位置を記載して掲載

(東北技術事務所構内図)



(送付先)

国土交通省 東北地方整備局

東北技術事務所 防災・技術課 長倉 あて

E-mail:nagakura-k82ac@mlit.go.jp

遠隔操作式バックホウ操作講習会 取材申込書

取材を希望する場合は、本様式に必要事項を記入のうえ、上記送付先までメールにてお申し込み下さい。なお、申し込みの締め切りは各講習会の前日（土日除く）17時までとなります。

所属記者会（所属する記者会に☑をつけて下さい。）		
<input type="checkbox"/> 宮城県政記者会 <input type="checkbox"/> 東北電力記者会 <input type="checkbox"/> 東北専門記者会 <input type="checkbox"/> その他		
会社名及び部署名		
取材者（役職・氏名・連絡先）※参加者全員分を記入		
①参加者 (代表者)	役職	氏名
②参加者	役職	氏名
③参加者	役職	氏名
連絡先	(代表者の連絡先)	
	TEL:	

上記のとおり、取材を申し込みます。

<注意事項>

- ・新型コロナウイルス感染症防止の為、マスクの着用をお願いします。
- ・取材にあたっては、担当者の指示に従って頂くようお願い致します。